

記事 ○ LIM 開発 50 周年記念講演会を開催

○ LIM 開発 50 周年記念講演会を開催しました。

去る2月5日(火)に、LIM 開発50周年記念講演会及び記念祝賀会を開催しました。

これは、鉄道にリニアモータ(略称「LIM」)を応用する技術の研究開発が、1962年(昭和37年)に、(旧)国鉄の鉄道技術研究所が(車輪とレールの摩擦力に頼らない)非粘着駆動システムの実用化を目指したことに始まり、それが、(旧)国鉄貨物ヤードでの貨車仕分装置(L4カー)として活用され、その後、リニアメトロ、HSST(リニモ)などの実用化に繋がりました。

今年はこの研究所によるLIMの研究開発から丁度50年となることから、L4カー、HSST関係者ととも、当協会が主催して「LIM開発50周年記念講演会及び記念祝賀会」を、東京・四谷の「スクワール麹町」にて開催しました。

この講演会では、当協会理事長の武林郁二の挨拶の後、次の4名の方からそれぞれ講演があり、180名余の参加者が聴講しました。

まず、(社)日本地下鉄協会の武林理事長から、「リニアメトロの開発から50年を迎えて」これまで携わってこられた関係者の皆様に御礼等の挨拶があり、



(社)日本地下鉄協会 武林理事長・挨拶

続いて、関 長臣氏(旧国鉄機械課長)からは、「L4 カーの思い出」として「リニアモーターの歴史」「旧国鉄におけるリニアモーターの歴史」など開発の始まりなどについて講演されました。



関 長臣氏(旧国鉄機械課長)

次に、豊田 榮次氏(元運輸省近畿運輸局次長)からは、「リニアmetroの思い出」として、「鉄道行政の転換点」「リニアmetroを運輸行政の場に」など旧運輸省時代のリニアmetroへの取組み、実用化に向けての苦労談を話されました。



豊田 榮次氏(元運輸省近畿運輸局次長)

引き続き、山中 忠義(元大阪市車両部長)からは、「インバータの思い出」として大阪市交通局在職中の「インバータの開発」や「リニア駆動の開発」の苦労話を話されました。



山中 忠義氏(元大阪市車両部長)

最後に、藤野 政明氏(元名古屋鉄道株常務取締役)からは「HSST 実用化開発の思い出」として「実用化開発のいきさつ」「実用化実験」「万博輸送」などその時々思い出を語られました。



藤野 政明氏(元名古屋鉄道株常務取締役)

講演終了後、祝賀会を開催し、リニアモーター関連事業に携わった研究者、事業者など多くの方々がこの半世紀にわたる開発の歴史などを振り返り、苦労談義などに花を咲かせて盛会裡に閉会いたしました。

平成 25 年度「児童福祉週間」の標語 ; 入選作品

ちいさな手 大きなゆめの種 にぎってる (持丸 佐知子さん 42 歳 茨城県 )

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp